史跡慈恩寺旧境内総合広報誌

# Times

第16号

【発 行】

寒河江市教育委員会 生涯学習課 【発行日】

平成 27 年 8 月 20 日 (木) 【問合せ・ご意見等】

寒河江市教育委員会 生涯学習課 歷史文化係 TEL: 0 2 3 7 - 8 6 - 8 2 3 1

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

保 史

存活 跡

用 慈

計 恩

画 策 寺

定 旧

委員 境

会 内

ഗ 発

足

## **保存と清照**に向 丽

になります。



第1回慈恩寺旧境内史跡保存活用検討委員会の様子 (6月 30 日 市文化センター)

いても協議し、 域おこし等を視野に入れた活用・整備方法につ 状変更の取扱い基準の設定など保存管理方法 ず、保護すべき本質的価値を把握・整理し、 好な状態で後世に守り伝えていくため、 す(「計画」は平成28年度末策定予定) を具体的に定めます。また、教育面や観光・地 全を期するため策定される「保存活用計画 委員会では、史跡の保存管理・整備活用に万 沽用計画策定委員会が開催されました。この (以下「計画」)」の内容を協議していきま 6月30日に、第一回史跡慈恩寺旧境内保存 「計画」では、史跡慈恩寺旧境内を末永く良 具体的な手法等を示していく事 現 ま

史跡慈恩寺旧境内保存活用計画策定委員会

#### ◎委員

- 伊藤清郎 (委員長, 歴史学, 山形大学名誉教授)
- 啓(副委員長,歷史学・民俗学,寒河江市文化財保護委員長)
- 北畠教爾 (歷史学, 寒河江市史編纂委員)
- 北野博司(考古学・文化財学,東北芸術工科大学芸術学部准教授)
- 阿子島功(自然地理学,山形大学名誉教授)
- •田中敏秋(植物学,寒河江市文化財保護委員)
- 強(史跡関係者,本山慈恩寺 宝前坊代表役員)
- 長谷川清繁 (史跡関係者, 慈恩寺区長)

#### ◎オブザーバー

- 佐藤正知(文化庁文化財部記念物課主任文化財調査官)
- 坂井秀弥 (奈良大学文学部教授)

その他、 が出されました。 や課題について協議を行っていきます。 の本質的価値や構成要素、 的建造物の修復、 後の方針の確認のほか、 くという方向性について同意が得られました。 次回以降は、 第一回委員会では、 実情に合わせた柔軟な保存管理を行ってい 委員からは、 現地視察等も行いながら、 植生の保護などについて意見 災害に向けた対策や歴史 「計画」策定に向けた今 指定地内をゾーン分け さらには史跡の現状

整備事業開始

保存活用計画策定 整備計画策定

・文化庁が 文化審議会へ諮問

・文化庁へ ·総合報告書作成 指定具申書提出 各種調查事業 達成 関連事業

史跡慈恩寺旧境内

・文部科学大臣による 科学大臣へ史跡指 国史跡指定 文化審議会が文部 (官報告示)

8名の委員と2名のオブザーバーで構成され、

当委員会は、

学識経験者や地元代表者による

委員長に山形大学名誉教授の伊藤清郎氏、

員長に寒河江市文化財保護委員長の宇井啓氏

が選ばれました(委員名簿は右記)

#### 福井県勝山市

## 国史師「白山平泉寺旧境内」に学ぶ vol.3

### 一整備事業①一

勝山市教育委員会では、保存管理計画で示された史跡整備の長期構 想を踏まえ、平成12年に「整備基本計画」を策定しました。その後、 準備期間を経て平成20年度から5か年計画で、文化庁の補助を受 け本格的な整備事業を開始しました。それと並行して、平成24~26 年度にかけて福井県の補助を受け、「観光客のおもてなし空間」の整 備(土蔵を利用した交流施設整備など)も実施しています。

勝山市教育委員会では、史跡整備の必要性を、「史跡の活用を図り、 史跡理解を深める」ため、そして「地域振興に史跡を活用する」ため とし、整備計画のキャッチフレーズを「白山文化へのいざない空間」 としました。また、「遺構保存を最優先にし、発掘調査成果を活かす」 「勝山市のまちづくり・ひとづくりに資する」など 6 つの基本方針 を定め、計画を実施していきました。

平成 20 年度からの整備事業では、「歴史的建造物の復元」「史跡ガ イダンス施設の建設」「史跡エントランス整備」「遺構の整備」「休憩 施設の整備」「案内看板等の整備」「見学路の整備」等多岐にわたりま す。次号からは、主な整備について具体的に紹介していきます。



中世の白山平泉寺を描く「中宮白山平泉寺境内絵図」 (案内看板掲載図を撮影)

慈恩寺講演会が開催されまし

# 大 第2回 盛 況

では 式 てい 生きるためのメッセ 場 瀬さんは、 ままを感じて欲しいと強調され 廣瀬さんの温かく、 なく、 に集まった約20 制  $\mathcal{O}$ 郁実さんを講師に迎え、 ただきました。 見方やその 作 年 ぱじ まずは仏像に対峙し、あ年代などの知識から入る 仏像を拝 魅力につい の名前で知られ 親する際 時折ユ 0 名の

▲ 第二回慈恩寺講演会の様子 (写真右が講師の廣瀬さん)

#### 9 **~**

アをまじえたトークに魅了されて

# 慈恩寺·秋花まつり <mark>慈恩寺献茶式・</mark> ひがんばな俳句大会

彼岸花が咲き誇る秋の慈恩寺で、一句詠んでみません か。会場では、本堂での献茶式の他、野点(茶会)も行わ れます。ぜひお気軽にご参加ください。

日時/9月27日(日)午前9時30分~午後3時

開会セレモニー9:30~9:50 献茶式10:00~

※野点 先着300名様(無料)

※俳句大会 受付9:30~9:50 昼食持参 午後3時頃の表彰式まで 参加できる方を対象とします。 参加無料

会場/本山慈恩寺

主催/慈恩寺観光振興会・本山慈恩寺 協力/茶道裏千家寒河江愛好会 ほか 問合せ/本山慈恩寺 ☎0237(87)3993

慈恩寺修験の姿を今に伝え る行事。読経と法螺の音が響き 渡り、人々の祈りを込め赤々と 炎を上げ護摩が焚かれます。-般の祈祷も受け付けます。

日時/9月13日(日)

午前 10 時~

会場/慈恩寺本堂前

~白山堂護摩炉

問合せ/本山慈恩寺

**2**0237 (87) 3993



柴燈護摩会の様子